

# 令和 2 年度事業計画

公益財団法人 滋賀県水産振興協会

## 1 基本方針

ホンモロコの漁獲量に回復の兆しがみられるものの本格的な回復に至らず、また、アユについては令和元年秋にアユ人工河川の稼働と一定量の天然産卵があったことにより、回復の傾向にはあるが、令和2年度も引き続きアユ資源の動向には注視する必要がある。

琵琶湖を水産資源の宝庫として再生し、琵琶湖漁業の振興を図っていくためには、漁業基盤である重要水産資源を増殖することが重要である。

令和2年度においても、種苗生産放流による資源の維持、増殖事業を実施し、生態系回復のため産卵繁殖場の保護などを行い、「つくり育てる漁業」を推進する。

## 2 事業計画

### (1) ニゴロブナ増殖事業

本県漁業の重要魚種であるニゴロブナの資源増殖のため、琵琶湖栽培漁業センターの飼育池、湖上筏網イケス施設を利用し、種苗の生産放流を行う。

琵琶湖周辺の水田に発眼卵やふ化仔魚を5月中旬から6月上旬に放養し、約1ヵ月後の中干し時に全長20～30ミリサイズに成長した稚魚800万尾を琵琶湖に流下させる。

また、赤野井湾の生産機能の回復試験のため、赤野井湾周辺の水田にふ化仔魚200万尾を放養し、約1ヵ月後の中干し時に稚魚を赤野井湾に流下させる。

さらに、体重約20グラムの大型稚魚90万尾を10月から12月に琵琶湖に放流する。併せて、放流効果を把握するため、標識魚の追跡調査を実施する。

### (2) ホンモロコ増殖事業

ホンモロコ資源を回復させるため、琵琶湖周辺の水田に発眼卵やふ化仔魚を5月上旬から6月上旬に放養し約1ヵ月後の中干し時に全長20～30ミリサイズに成長した稚魚800万尾を琵琶湖に流下させる。また、赤野井湾の生産機能の回復試験のため、5月にふ化仔魚200万尾を赤野井湾周辺の水田に放養する。さらに、南湖周辺の水田に前述と同様にふ化仔魚400万尾を放養し、琵琶湖に流下させる。

### (3) 人工河川管理運用事業

アユ資源の安定維持、培養を図るため、8月下旬から9月上旬にかけて養成親魚8トンを安曇川人工河川に、また、9月上旬から10月下旬に特別採捕により捕獲した天然親魚4トンを姉川人工河川や近隣の常水河川に放流して効果的に産卵させ、ふ化仔魚を琵琶湖に流下させる。

### (4) 湖づくり活動支援事業

異常繁茂する水草を抑制し、多様な琵琶湖の生態系を保全するため、ワタカの稚魚1万5千尾を琵琶湖栽培漁業センターで生産し、冬期に琵琶湖に放流する。

また、多種多様なプランクトンによる安定した魚介類の餌環境、生息環境を確保することを目的に、植物プランクトン食であり、特定の植物プランクトンの優占を抑制する効果がある琵琶湖固有種のゲンゴロブナ資源の回復を図るため、5月下旬から6月上旬に琵琶湖周辺の水田にふ化仔魚250万尾を放養し、約1ヵ月後の中干し時に全長20～30ミリサイズに成長した稚魚を琵琶湖に流下させる。

(5) 産卵繁殖場保全事業

県が琵琶湖内に設置した増殖場施設（21カ所）と南湖の砂地造成漁場（1カ所）の定期的な点検管理や雑木の伐採等による機能維持および湖上事故防止に努める。また、湖辺の産卵繁殖場において産卵状況の把握調査を行う。

(6) 水産加工業振興対策事業

水産加工業者の経営の安定化と水産加工業の発展に資するため、滋賀県水産加工業協同組合に資金の貸付けを行う。

(7) 情報提供事業

ホームページや「協会ニュース」の発行により、県民や漁業者に事業活動や経営内容についての情報提供を行う。

# 収 支 予 算 書

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	48	48	-	
特定資産運用益	7,651	8,084	433	
受取補助金等	74,436	69,943	4,493	
受取負担金	3,000	3,000	-	
寄付金収益	1,200	1,200	-	
受取寄付金	28,820	22,452	6,368	
雑収益	4,741	4,741	-	
経常収益計	119,896	109,468	10,428	
(2) 経常費用				
事業費	126,094	116,362	9,732	
管理費	4,463	3,869	594	
経常費用計	130,557	120,231	10,326	
(うち人件費)	52,908	46,210	6,698	
評価損益等調整前当期経常増減額	10,661	10,763	102	
評価損益等計	-	-	-	
当期経常増減額	10,661	10,763	102	
当期一般正味財産増減額	10,661	10,763	102	
一般正味財産期首残高	121,269	129,952	8,683	
一般正味財産期末残高	110,608	119,189	8,581	
指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	28,820	22,452	6,368	
当期指定正味財産増減額	28,820	22,452	6,368	
指定正味財産期首残高	1,065,776	1,086,745	20,969	
指定正味財産期末残高	1,036,956	1,064,293	27,337	
正味財産期末残高	1,147,564	1,183,482	35,918	

# 収 支 予 算 書 内 訳 表

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	24	-	24	-	48
特定資産運用益	3,212	-	4,439	-	7,651
受取補助金等	74,436	-	-	-	74,436
受取負担金	3,000	-	-	-	3,000
寄付金収益	1,200	-	-	-	1,200
受取寄付金	28,820	-	-	-	28,820
雑収益	4,741	-	-	-	4,741
経常収益計	115,433	-	4,463	-	119,896
(2) 経常費用					
事業費	126,094	-	-	-	126,094
管理費	-	-	4,463	-	4,463
経常費用計	126,094	-	4,463	-	130,557
(うち人件費)	49,909	-	2,999	-	52,908
評価損益等調整前当期経常増減額	10,661	-	-	-	10,661
評価損益等計	-	-	-	-	-
当期経常増減額	10,661	-	-	-	10,661
当期一般正味財産増減額	10,661	-	-	-	10,661
一般正味財産期首残高	121,269	-	-	-	121,269
一般正味財産期末残高	110,608	-	-	-	110,608
指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額	28,820	-	-	-	28,820
当期指定正味財産増減額	28,820	-	-	-	28,820
指定正味財産期首残高	1,065,776	-	-	-	1,065,776
指定正味財産期末残高	1,036,956	-	-	-	1,036,956
正味財産期末残高	1,147,564	-	-	-	1,147,564

## 資金調達および設備投資の見込みについて

自 令和 2 年 4 月 1 日  
至 令和 3 年 3 月 31 日

### 1 資金調達の見込みについて

なし

### 2 設備投資の見込みについて

(単位 千円)

設備投資の内容	支出または 収入の予定額	資金調達方法 または取得資金の使途
ディーゼル発電機	1,238	自己資金および県補助金より支出
船外機	410	〃

# 令和元年度事業報告

公益財団法人 滋賀県水産振興協会

## 1 事業概要

琵琶湖漁業の振興を図るため、漁業基盤であるニゴロブナ、ホンモロコ、アユといった重要水産資源について琵琶湖栽培漁業センター、琵琶湖周辺の水田および人工河川を活用して種苗生産、中間育成、放流を実施し、水産資源の増殖と漁業経営の安定に努めた。

## 2 事業実績

### (1) ニゴロブナ増殖事業

ニゴロブナ漁獲量の減少に対処し、栽培漁業による資源回復を図るため、琵琶湖周辺の水田に発眼卵やふ化仔魚を放養し、約1ヵ月後の中干し時に平均全長24.3ミリサイズに成長した稚魚924万尾を琵琶湖に流下させた。また、増殖効果の高い大型稚魚99万尾を琵琶湖に放流した。

さらに、赤野井湾の在来魚復活事業のため、赤野井湾周辺の水田にふ化仔魚205万尾を放養し、約1ヵ月後の中干し時に稚魚86万尾を赤野井湾に流下させた。

併せて、放流効果を把握するため標識魚の追跡調査を実施した結果、漁獲された魚に占める放流魚の割合（混獲率）は46%であった。

### (2) ホンモロコ増殖事業

ホンモロコ資源を回復させるため、琵琶湖周辺の水田に発眼卵やふ化仔魚を放養し、約1ヵ月後の中干し時に平均全長22.2ミリサイズに成長した稚魚930万尾を琵琶湖に流下させた。また、赤野井湾の在来魚復活事業のため、赤野井湾周辺の水田にふ化仔魚204万尾を放養し、約1ヵ月後の中干し時に稚魚48万尾を赤野井湾に流下させた。

### (3) 人工河川管理運用事業

アユ資源の安定維持、培養を図るため、8月末から9月上旬にかけて養成親魚8トンを安曇川人工河川に、天然親魚5.2トンを姉川人工河川、近隣の常水河川に放流し、ふ化仔魚25億2千万尾を琵琶湖に流下させ、アユ資源の増殖に努めた。

### (4) 湖づくり活動支援事業

多様な琵琶湖の生態系を保全するため、固有在来魚類で草食性の強いワタカの稚魚を生産し、2万6千尾を南湖に放流した。併せて、放流効果を把握するため標識魚の追跡調査を実施した結果、混獲率は95%であった。

また、ゲンゴロウブナ資源を回復させるため、早崎内湖および西の湖の周辺の水田にふ化仔魚を放養し、約1ヵ月後の中干し時に平均全長20.5ミリサイズに成長した稚魚136万尾を琵琶湖に流下させた。

### (5) 産卵繁殖場保全事業

県が琵琶湖内に設置した増殖場施設（21ヵ所）と南湖の砂地造成漁場（1ヵ所）の定期的な点検管理を実施した。また、湖辺の産卵繁殖場において産卵状況の把握調査を行った。

### (6) 水産加工業振興対策事業

水産加工業者の経営の安定化と水産加工業の発展に資するため、滋賀県水産加工業協同組合に資金の貸付けを行った。

(7) 情報提供事業

ホームページや「協会ニュース」の発行により、県民や漁業者への事業活動や経営内容についての情報提供に努めた。

# 正味財産増減計算書

自 平成 31 年 4 月 1 日  
至 令和 2 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	48,400	48,400	-
特定資産運用益	8,065,642	8,706,776	641,134
受取補助金等	69,966,240	95,822,416	25,856,176
受取負担金	3,000,000	3,000,000	-
寄付金収益	1,200,000	1,200,000	-
受取寄付金	20,500,000	22,750,000	2,250,000
雑収益	5,730,186	4,860,583	869,603
経常収益計	108,510,468	136,388,175	27,877,707
(2) 経常費用			
事業費	115,751,722	141,939,138	26,187,416
管理費	3,699,816	3,585,416	114,400
経常費用計	119,451,538	145,524,554	26,073,016
(うち人件費)	45,874,184	49,488,648	3,614,464
評価損益等調整前当期経常増減額	10,941,070	9,136,379	1,804,691
評価損益等計	-	-	-
当期経常増減額	10,941,070	9,136,379	1,804,691
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	22,604	1	22,603
経常外費用計	22,604	1	22,603
当期経常外増減額	22,604	1	22,603
当期一般正味財産増減額	10,963,674	9,136,380	1,827,294
一般正味財産期首残高	121,269,487	130,405,867	9,136,380
一般正味財産期末残高	110,305,813	121,269,487	10,963,674
指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	20,500,000	22,750,000	2,250,000
当期指定正味財産増減額	20,500,000	22,750,000	2,250,000
指定正味財産期首残高	1,065,775,879	1,088,525,879	22,750,000
指定正味財産期末残高	1,045,275,879	1,065,775,879	20,500,000
正味財産期末残高	1,155,581,692	1,187,045,366	31,463,674



# 正味財産増減計算書内訳表

自 平成 31 年 4 月 1 日  
至 令和 2 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等 会 計	法人会計	内 部 取 引 消 去	合 計
一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	24,200	-	24,200	-	48,400
特定資産運用益	4,390,026	-	3,675,616	-	8,065,642
受取補助金等	69,966,240	-	-	-	69,966,240
受取負担金	3,000,000	-	-	-	3,000,000
寄付金収益	1,200,000	-	-	-	1,200,000
受取寄付金	20,500,000	-	-	-	20,500,000
雑収益	5,730,186	-	-	-	5,730,186
経常収益計	104,810,652	-	3,699,816	-	108,510,468
(2) 経常費用					
事業費	115,751,722	-	-	-	115,751,722
管理費	-	-	3,699,816	-	3,699,816
経常費用計	115,751,722	-	3,699,816	-	119,451,538
(うち人件費)	43,188,611	-	2,685,573	-	45,874,184
評価損益等調整前当期経常増減額	10,941,070	-	-	-	10,941,070
評価損益等計	-	-	-	-	-
当期経常増減額	10,941,070	-	-	-	10,941,070
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	-	-	-	-	-
(2) 経常外費用					
固定資産除却損	22,604	-	-	-	22,604
経常外費用計	22,604	-	-	-	22,604
当期経常外増減額	22,604	-	-	-	22,604
当期一般正味財産増減額	10,963,674	-	-	-	10,963,674
一般正味財産期首残高	121,269,487	-	-	-	121,269,487
一般正味財産期末残高	110,305,813	-	-	-	110,305,813
指定正味財産増減の部					
一般正味財産への振替額	20,500,000	-	-	-	20,500,000
当期指定正味財産増減額	20,500,000	-	-	-	20,500,000
指定正味財産期首残高	1,065,775,879	-	-	-	1,065,775,879
指定正味財産期末残高	1,045,275,879	-	-	-	1,045,275,879
正味財産期末残高	1,155,581,692	-	-	-	1,155,581,692

# 貸 借 対 照 表

令和 2 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金 預 金	3,884,975	2,639,037	1,245,938
未 収 金	2,410,980	5,320,256	2,909,276
流 動 資 産 合 計	6,295,955	7,959,293	1,663,338
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
投 資 有 価 証 券	11,000,000	11,000,000	-
基 本 財 産 合 計	11,000,000	11,000,000	-
(2) 特 定 資 産			
温 水 魚 資 源 対 策 積 立 資 産	824,275,879	844,775,879	20,500,000
水 産 加 工 業 振 興 対 策 積 立 資 産	200,000,000	200,000,000	-
産 産			
鮎 資 源 対 策 積 立 資 産	10,000,000	10,000,000	-
退 職 給 付 引 当 資 産	20,630,320	19,253,735	1,376,585
特 定 資 産 合 計	1,054,906,199	1,074,029,614	19,123,415
(3) そ の 他 固 定 資 産			
建 物	243,986,375	243,986,375	-
構 築 物	321,936,405	321,936,405	-
車 両 運 搬 具	2,919,624	2,720,464	199,160
什 器 備 品	102,916,418	103,274,478	358,060
船 舶	7,700,000	7,700,000	-
減 価 償 却 累 計 額	572,175,921	561,620,658	10,555,263
電 話 加 入 権	257,227	257,227	-
そ の 他 固 定 資 産 合 計	107,540,128	118,254,291	10,714,163
固 定 資 産 合 計	1,173,446,327	1,203,283,905	29,837,578
資 産 合 計	1,179,742,282	1,211,243,198	31,500,916
負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未 払 金	3,234,702	4,293,097	1,058,395
預 り 金	295,568	651,000	355,432
流 動 負 債 合 計	3,530,270	4,944,097	1,413,827
2 固 定 負 債			
退 職 給 付 引 当 金	20,630,320	19,253,735	1,376,585
固 定 負 債 合 計	20,630,320	19,253,735	1,376,585
負 債 合 計	24,160,590	24,197,832	37,242
正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産			
出 捐 金	1,034,275,879	1,054,775,879	20,500,000
寄 付 金	11,000,000	11,000,000	-
指 定 正 味 財 産 合 計	1,045,275,879	1,065,775,879	20,500,000
(うち基本財産への充当額)	(11,000,000)	(11,000,000)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(1,034,275,879)	(1,054,775,879)	(20,500,000)
2 一 般 正 味 財 産	110,305,813	121,269,487	10,963,674
正 味 財 産 合 計	1,155,581,692	1,187,045,366	31,463,674
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	1,179,742,282	1,211,243,198	31,500,916